

協賛サポーターについて

障がい者のアートを通して「生き方の選択」を提供する「&YumeLabo」
共創をコンセプトに、多様性を大切に社会に向けて、自立支援の輪を広げたい

&YumeLabo とは

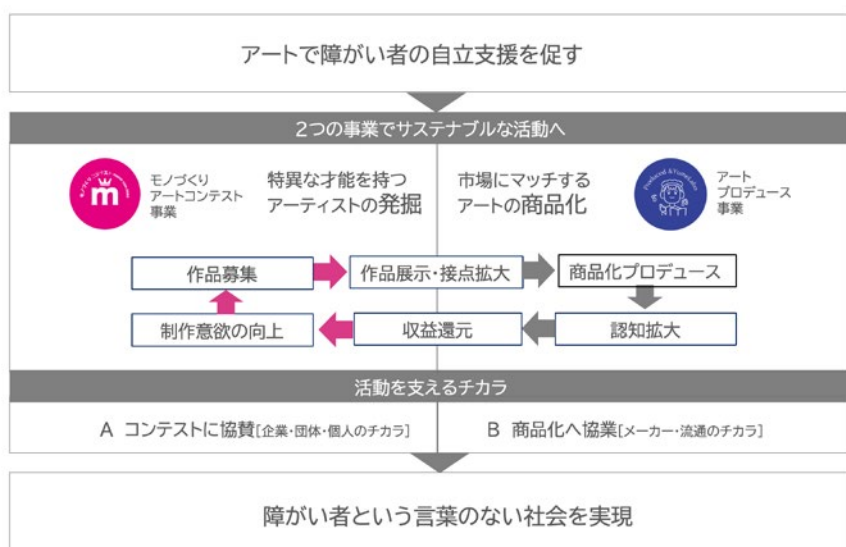
当法人は 2019 年にこの活動を発展させるべく「一般社団法人むすび」として法人化設立を行い、2020 年から「モノづくりアートコンテスト」を開催して障がい者アート作品を募ってまいりました。
2023 年、アートコンテスト事業とアートプロデュース事業の 2 本柱をさらに発展させるべく「&YumeLabo」を立ち上げました。

&YumeLabo では「モノづくりアートコンテスト」で得られた膨大な障がい者のアート作品を活用して「共創」をコンセプトにプロデュース事業を行います。例えば東京モード学園との産学連携による「共創」プロジェクトの推進、障害を持つアーティストと現役の映像クリエイターのコラボによる「共創」による作品の映像化など、かつて誰もが行わなかったことを実現させています。秋と春には定期的に大宮マルイ店様の展示会場のご協力などを得て、来場者による参加型投票などで多くの賛同を得られ、障がい者アート作品に対する興味拡大を進めてまいりました。2023 年初夏には池袋の自由学園明日館で「共創」をテーマにした動画上映を主体にアート作品展示イベントを行い一般の生活者に障がい者アートを触れる機会を作る実績を積み上げています。

今後、当法人は障がい者のアート作品制作活動支援を中心に据えて、&YumeLabo プロデュース事業をさらに加速させていく所存でございます。この活動をさらに広げていくためには、障がい者のアーティスト達を応援して下さる「共創」企業さまや「共創」団体さま、応援する皆さまの存在が不可欠です。

皆さまのサポートにより、障がいを持つアーティストの収益の機会創出や、アート創作のやりがい、自己肯定、ひいては生きがいや希望を提供できるようになります。海外でも高い評価をされている日本のハンディキャップアートを、もっと社会に広め、障がい者年金や生活保護に頼るだけでなく、「生き方の新しい選択」を提供したいと &YumeLabo は考えております。

アートが私たちの生活に豊かさを与え、もっと身近になることで障がい者という言葉のない社会が実現することを目標にしたこの社会貢献活動を是非ご支援いただきたく、よろしくお願い申し上げます。



協賛目的

一般社団法人むすびが運営する「&YumeLabo」障がい者が創るアート支援事業発展にご協力をお願いする目的は「&YumeLabo」のアート普及活動を通しての収益を還元することで障がい者の自立支援を継続的な活動に結びつけたいからです。それによりアート作品への制作意欲を高め、「生き方の新しい選択」を提供したいと思っています。また、障がい者アートに興味を持っている方々だけでなく、一般の方々にも周知します。この活動を協賛や共創することで企業や団体の社会貢献活動や SDGs を目的とした企業イメージやブランド力の向上が図れるものと思います。

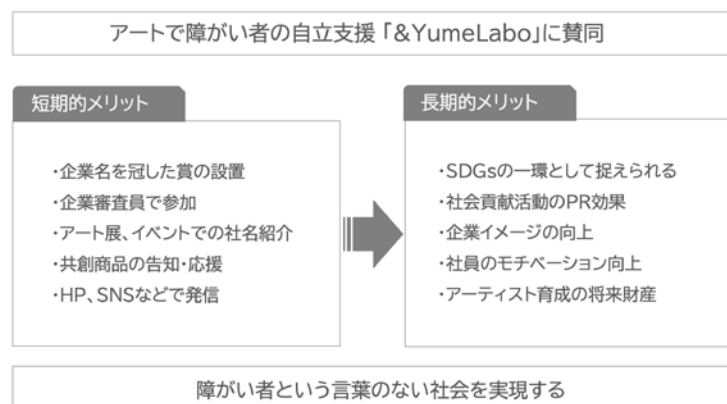
協賛メリット

短期的メリット

- ・企業名を冠したコンテスト賞の設置（イベント・Web サイトなどに露出）
- ・各地で行われる当法人主催のハンディキャップアートコンテストや展覧会での協賛社名露出
- ・HP にてリンク先を設置
- ・御社主催イベントへのハンディキャップアート作品の優先貸し出し

中・長期的メリット

- ・社会貢献（障がい者支援）参加の PR 効果
- ・企業イメージや企業ブランドの向上
- ・御社社員のモチベーションの向上
- ・障がい者アーティストを育成する喜び
- ・クリエイターとの共創商品の開発・及び映像化への企画提案



協賛金

使用目的

- ・本社団法人の運営及び障がい者のアート制作への金銭的支援
- *金額についてはご相談の上決めたいと思います。
- ※今後の事業拡大に応じ協賛金も増額となりますが、早期の協賛社様には、その後ご協賛いただける際には固定とし増額いたしません。

協賛期間

1 年間（契約月から）